

エジプトの指導主事たちが日本で「日本式教育」を学ぶ

～プロジェクトコアメンバーに対する能力強化研修～

国際協力機構（JICA）は、1月26日から2月7日までJICA横浜において、エジプトで「日本式教育」の導入を進める中心的なメンバー（指導主事、教育省事務官）に対して研修を行います。研修参加者が、日本の学校教育現場の視察や有識者との協議を通して、「日本式教育」への理解を深め、エジプトでの導入・普及活動に生かすことを目的としています。

2016年2月に両国間で合意された「エジプト・日本教育パートナーシップ」（Egypt-Japan Education Partnership: EJEP）に基づき、JICAはエジプトの若者の能力強化を目的に、就学前から高等教育までを対象とした包括的な人材育成支援を行っています。基礎教育分野では、日本の幼稚園で行われている「遊びを通じた学び」、小・中学校における特別活動を中心とする諸活動（学級活動（話し合い活動）、掃除、日直、係活動、学校行事、朝自習等）、さらに学校運営を併せた日本式教育の要素（これらを総称して「特活プラス」と呼んでいます）をエジプトに導入し、それにより「全人教育（Whole Child Education）」（知的・社会的・身体的側面からバランスのとれた子供の発達）の実現を目指し、2017年2月から技術協力プロジェクト「学びの質向上のための環境整備プロジェクト」を実施しています。主な活動としては、エジプトに適用可能な「特活プラス」の導入・普及のためのモデル開発や、導入・普及を担うエジプト側関係者の能力強化等を実施しています。

エジプト政府は日本式教育を導入・普及していくため、施設面でもエジプト日本学校（Egyptian Japanese School: EJS校）を整備しており、昨年度全国で35校のEJSが開校、今年度5校が新たに加わり全部で40校のEJSで、エジプトの子どもたちが「特活プラス」を実施しています。また、エジプトのカリキュラムでも“Tokkatsu”が正式に導入され、2018年9月より、全国の一般公立校でも、「特活プラス」の一部を実施することとなりました。

特別活動の実施により、子どもたちに前向きな姿勢がみられるなど、少しずつ変化を実感しており、今後の展開が期待されます。「特活プラス」がプロジェクト後も持続的に普及・発展していくよう人材育成を行うとともに、学校で実施する「特活プラス」の質の向上を図っていくことが重要で、本研修も人材育成のために実施するものです。

以下の取材可能なプログラムをご覧ください、ぜひ取材をご検討ください。

日時	内容	場所
1/27(月) 13:00-16:00 頃	(講義) 研修成果を上げるための視察のポイント(特別活動の指導と評価): 國學院大學: 杉田洋教授	JICA 横浜
1/28(火) 08:00-17:00 頃	(視察) 小学校の特別活動を中心とした教育活動	神奈川県川崎市立上作延小学校
1/29(水) 09:00-14:30 頃	(視察、講義) 幼稚園の視察、港区の幼稚園教育の取組、日本の幼稚園教育の動向	東京都港区立白金台幼稚園
1/30(木) 10:00-12:00 頃	(視察、講義) 中学校の特別活動学校	埼玉県加須市立平成中学校
1/31(金) 10:00-12:00 頃	(視察、講義) 学校運営	東京都多摩市立東落合小学校
2/1(土) 09:00-16:30 頃	(講義、協議) 日本とエジプトの特別活動の比較	玉川大学
2/3(月) 09:00-12:00 頃	(視察) 幼稚園の視察	ゆうゆうの森幼保園、港北幼稚園
2/4(火) 08:00-13:30 頃 14:00-16:00 頃	(視察) 小学校の特別活動、 (視察) 中学校の自治的な活動(部活動)	神奈川県横浜市立潮田小学校、潮田中学校
2/7(金) 09:30-16:00 頃	(協議、発表) グループ協議、発表、研修のまとめ	JICA 横浜

本件に関する 問い合わせ先	JICA 横浜センター 研修業務課 福田美紗子 TEL 045-663-3253、E-mail: Fukuda.Misako@jica.go.jp
------------------	--

※学校等との事前調整が必要な場合があるため、取材を希望される場合は、必ず視察を希望される日の 3 日前まで に上記問い合わせ先までご一報ください。